

ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI プログラム概要

研究機関名	千葉大学				
プログラム名	傷を治す体の仕組みを免疫細胞から考えてみよう				
先生（代表者）	野村 純(のむら じゅん)・教育学部・教授				
自己紹介	私は学生時代には免疫について、特にB リンパ球が骨髄で作られるしくみについて研究をしていました。現在は、大学で傷が治るしくみや細胞が移動する分子メカニズムを調べています。今は、さらにこの研究を広げて学校における安全についても研究しています。 趣味は、釣りと空手です！				
開催日・募集対象	2025 年 8 月 7 日(木)	受講対象者	中学生 3 年生・高校生	募集人数	22 名
集合場所・時間	千葉大学教育学部 4 号館 2 階 206 実験室		(集合時間)	9:30～10:00	
開催会場	千葉大学教育学部(西千葉キャンパス内) 住所: 〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町 1-33 アクセスマップ URL: https://www.chiba-u.ac.jp/campus/index.html https://www.chiba-u.ac.jp/campus/campus_map.html#headline-1691469179				
内 容					
けがをしたとき、消毒し、傷口が乾燥してかさぶたができるのを待つよりも、「早く」「きれいに」「痛くなく」傷を治す治療法があるのです！これが「閉鎖療法」です。なぜ「閉鎖療法」だと傷の治りが早いのかを科学的に考えてみませんか？ このプログラムでは、傷が治るまでの過程を学習します。次に傷の治癒に重要な役割を持っている免疫細胞(白血球)を観察します。傷が治る仕組みの一端を一緒に探りましょう！					
持ち物			特記事項		
・筆記用具 ・ノート、ルーズリーフ ・飲み物			夏休みの予定と重ならないか確認してから応募してください。 昼食を用意します。ただしアレルギーのある方は昼食のご持参をお願いする場合がありますので事前にご相談下さい。 十分なスペース確保のため、保護者の見学はご遠慮ください。		

スケジュール

- 9:30～10:00 受付(集合場所:千葉大学教育学部4号館2階206実験室)
- 10:00～10:40 開講式(オリエンテーション, 科研説明, アイスブレイク)
- 10:40～11:20 講義(創傷治癒過程)
(終了後10分間クッキータイム)
- 11:30～12:30 実習(1)血液スミア作成
- 12:30～13:30 昼食および交流会(教員, 卒研生との交流)
- 13:30～14:00 P1, P2 レベル実験施設(細胞培養室及び生命科学実験室)見学
- 14:00～14:30 実習(2)Ficoll-Paque による白血球細胞分離
(10分間クッキータイム)
- 14:40～15:40 実習(3)血液スミア標本及び分離白血球細胞の観察
(10分間クッキータイム)
- 15:50～16:20 ワークショップ(怪我と手当ての実際・本日のまとめ)
- 16:20～16:45 修了式(アンケート記入, 未来の博士号授与, 解散)

課題番号	25HT0034	分野	医歯薬学・人文	キーワード	免疫、健康、安全
------	----------	----	---------	-------	----------

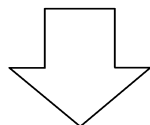
《お問合せ・お申込先》

所属・氏名	サイエンススタジオ・横田瑠璃
住所	千葉県千葉市稲毛区弥生町1-33、教育学部1号館1201室
TEL 番号	043-290-2584
E-mail	mirai-kagaku@office.chiba-u.jp
申込締切日	2025年7月31日（木）

※当プログラムは先着順にて受付を行います。

《プログラムと関係する先生（実施代表者）の科研費》

研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
2023年度～ 2027年度	基盤研究(B)（一般）	23H00997	教員養成・教職大学院協働学習プログラム開発によるクライシスマネジメント能力の向上
2012年度～ 2015年度	挑戦的萌芽研究	24650441	運動刺激負荷下でのハープ創傷治癒活性検出法の新規開発
2012年度～ 2015年度	基盤研究(B)（一般）	24300265	「ラボ on the デスク」に基づく東アジア普及型早期才能支援プログラムの開発



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<https://nrid.nii.ac.jp/ja/nrid/1000030252886>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。